

## 「ちば港を知ろう！2017 海と日本プロジェクト」開催 ～千葉港への汽船練習船「大成丸」入港歓迎セレモニー等イベントを行います！～

千葉港中央埠頭I岸壁に、海の月間関連行事の一環として、汽船練習船「大成丸」が入港します。つきましては、入港を歓迎するほか、この機会を活かして、将来を担う子どもたちに海の大切さや重要性について認識を深めてもらうため、「ちば港を知ろう！2017 海と日本プロジェクト」を開催しますので、お知らせします。

### 1 趣旨・概要

千葉港は貨物取扱量が全国第2位の国際貿易港ですが、企業岸壁が多いため、市民や県民の皆さんには千葉港を身近に接する機会が少ない状況です。今回の大成丸の入港を契機に、「ちば港を知ろう！海と日本プロジェクト」イベントを開催します。

入港歓迎セレモニーのほか、将来を担う子どもたちに港湾施設の見学や船舶の体験乗船、海洋教室などを通じて、海の大切さや重要性について認識を深めていただきたいと思います。

なお、本イベントは、海の月間活性化委員会が（公財）日本財団の補助を受けて「海と日本プロジェクト」の一環として実施するものです。

※海と日本プロジェクトについては、以下URL参照

<http://uminohi.jp/>



汽船練習船「大成丸」

### 2 入港歓迎セレモニー

#### (1) 日 時

平成29年8月8日（火）9：20～11：30

#### (2) 会 場

千葉港中央埠頭I岸壁（中央区中央港1-19 千葉ポートタワー隣接）

#### (3) 内 容

※スケジュールの詳細は、別添のイベントタイムテーブル参照

### 3 その他

イベントの詳細及び取材の申し込み等についてのお問い合わせは、海の月間活性化委員会（千葉港運協会 電話248-1153）にお願いします。

#### 「大成丸」の概要

独立行政法人海技教育機構が保有する内航用汽船練習船で、平成26年4月に建造されました。

汽船練習船の中で最もコンパクトな船体でありながら、分割可能な教室、演習室、甲板上のスペースなど船内各所で実習生がグループ活動を行うことができます。

船橋を中部に配置し、低燃費、低公害で、内航船で広く採用されている主機関が搭載されています。

好条件であればタグボートの支援無しで離着岸が可能な舵、プロペラ、バウスラスタを搭載しています。全長91.28メートル、3,990総トン。